

## 『女性学評論』 原稿募集のご案内

下記の通り、『女性学評論』第36号（2022年3月発行予定）の原稿を募集します。

1. 提出締切 2021年11月28日（日） 厳守してください。

### 2. 投稿資格

- ・ 原稿を執筆し、本誌に投稿できる者は、『神戸女学院大学論集』規程第3条各項に定める投稿資格に準じます。
- ・ 学校法人神戸女学院教職員就業規則第2条に定める専任の教学職員
- ・ 学校法人神戸女学院大学嘱託職員就業規則第2条に定める嘱託教学職員
- ・ 本学大学院博士前期課程または修士課程修了者
- ・ 本学大学院博士後期課程修了者又は単位取得満期退学者
- ・ 本学大学院博士後期課程在学中の者
- ・ 本学卒業生で修士の学位を有する者
- ・ 女性学インスティテュート委員会で認められた者

### 3. 研究倫理教育の受講証明の提出

- ・ 投稿にあたり、全ての執筆者（共同執筆者も含む）は、所属研究機関が実施する「研究倫理教育」を受講してください。
- ・ 本学研究所員以外の方は、所属研究機関発行の「受講証明書」を投稿時にご提出ください。
- ・ 所属研究機関がない方は、学振の「研究倫理eラーニングコース」を受講し、受講証明書を提出してください。

<https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx>

### 4. 原稿の内容・種類

【内容】 ジェンダー研究、女性学とその関係領域に関するものであること。

- 【種類】
- ① 論文：独創的な研究結果、新規な方法・結果等で信頼性が認められる研究成果、理論的な考察と明確な結論を順序立てて明瞭に記述したもの。学術的に価値のある内容を含むもの。邦文・欧文共に掲載可能とする。
  - ② 研究ノート：速報性が認められるもの。史料、書誌、調査、統計、実験などの研究報告およびプロジェクト・催事企画などの活動・取り組みの報告、理論的・実証的研究の中間報告。邦文・欧文共に掲載可能とする。
  - ③ 書評：投稿時点で刊行から概ね2年以内の刊行物についての紹介・批評。対象物の単著・共著は問わない。他言語からの翻訳書も含む。邦文・欧文共に掲載可能とする。
  - ④ 講義録：神戸女学院大学女性学インスティテュート主催により行われた講演会や連続セミナーの講演者に対して、女性学インスティテュート委員会から執筆を依頼した報告。

### 5. 原稿の書式設定・分量

【書式設定】以下のいずれかを選択してください。

- ◆ 提出原稿の書式設定は任意とします。刷り上がり頁数（表紙・要旨除く）を該当の原稿種類の分量とします。  
＜参考＞ 『女性学評論』の設定は35文字×27行
- ◆ MS Word等の設定をA5判横書き35文字×27行（日本語の場合）で設定し、図表・注記・参考文献・付録などを含めて（表紙・要旨除く）該当の原稿種類の分量とします。  
英語の場合は設定例をテンプレートに示していますので参考にしてください。  
日本語、英語共にテンプレートがありますので適宜利用してください。  
※刷り上がり頁数が該当の分量を超えても超過料金は発生しません。

- 【分量】
- ① 論文 【邦文・欧文】26頁以内
  - ② 研究ノート 【邦文・欧文】13頁以内
  - ③ 書評 【邦文のみ】7頁以内
  - ④ 講義録 制限なし

### 6. 執筆スタイル

- ・ 原則として横書き。ただし、内容の性質上、縦書きでなければならない場合はこの限りではありません。
- ・ 今回の投稿に際し、準拠した執筆スタイルを、投稿カードの執筆スタイル欄に明記してください。

## 7. 原稿の構成

- ・ タイトル：日本語と英語
- ・ 要旨（Abstract）：日本語（500字以内）と英語（300語以内）、ただし書評・講義録は要旨不要
- ・ キーワード（Keywords）：3～5語
- ・ 本文
- ・ 注：脚注、後注 いずれも可
- ・ 引用文献リスト（参考文献リスト）
- ・ 図・表：別ファイル、紙媒体での提出可（挿入位置、サイズを指示）

## 8. 提出物

- ・ 原稿
- ・ 投稿カード
- ・ 「研究倫理教育」受講証明書（本学専任教員を除く）

## 9. 費用

- ・ 原則として無料。ただし、規定の頁数を超過する場合やカラー印刷を希望される場合は、別途実費を請求します。

## 10. 提出方法

- ・ 提出物をメールで送付、または女性学インスティテュートへ持参してください。持参の場合、提出物を保存したUSBを提出してください。  
メール宛先：[wsio@mail.kobe-c.ac.jp](mailto:wsio@mail.kobe-c.ac.jp)  
件名：女性学評論（投稿）
- ・ 原稿は、図表も含めたMS Word等によるデジタルデータとしてください。特殊な文字を使用する場合のみPDFも併せて提出してください。
- ・ メール到着後、1週間以内に、女性学インスティテュートから到着確認のメールを送ります。
- ・ 20MBを超える大容量ファイルを送付される場合は、女性学インスティテュートにご連絡ください。

## 11. 所属（肩書）

- ・ 本学での所属（肩書）にくわえて、任意の所属（肩書）も追加できます。  
(例) 神戸女学院大学 文学部 英文学科 非常勤講師、〇〇大学 〇学部 専任講師  
本学での所属（肩書） 任意の所属（肩書）
- ・ 共同執筆者  
(例) 神戸女学院大学 人間科学部 環境・バイオサイエンス学科 卒業生

## 12. 執筆言語

- ・ 日本語と英語以外の言語による投稿をご希望の方は、事前に女性学インスティテュートにご相談ください。

## 13. ネイティブチェック

- ・ 母語以外の言語によって執筆された要旨（日本語・英語）や本文は、必ずその言語の専門家によるチェックを受け、ご投稿ください。
- ・ 必要な方には、女性学インスティテュートで専門機関を紹介します。

## 14. 校正

- ・ 執筆者による校正は再校までです。

## 15. 抜刷

- ・ 一論文に対し50部まで無料です。50部を超えて希望される場合は50部を単位としてお申込みください（執筆者実費負担）。

## 16. 著作権

- ・ 本誌に掲載された原稿の著作権は、神戸女学院大学女性学インスティテュートに帰属します。
- ・ 論文は、要旨および本文ともに、機関リポジトリを通じてインターネット上で公開（オープンアクセス）されます。

投稿論文等が、女性学インスティテュート委員会で掲載できるレベルにないと判断される場合は、掲載をお断りする場合があります。

< 連絡先 >神戸女学院大学 女性学インスティテュート (ジュリア・ダッドレー館 301室)  
8:50～16:50 (昼休み 11:45～12:45) 内線：8545  
TEL：0798-51-8545 FAX：0798-51-8527  
Email：wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp